

図書館ってどんなところ？

12月26日、市民交流センター「ニコリ」内の市立図書館において、小学生とその家族などを対象とした「図書館のまだまだ知られていない資料や機能を見学できる図書館ツアー」が行われました。参加した15名の親子は、図書館の職員より端末の使い方や図書の貸し出しの仕組みの説明を受けたあと、各フロアーや日ごろ入ることのできない収蔵庫などを見学し、子どもたちはメモをとったり質問したりと、終始、熱心に学びました。



浅川瑞姫さん

「わからないところを説明してもらったり、知らないところに入っていきたり面白かったです。」お母さんは「図書館が娘にとって少しでも身近なものになればと思い参加しました。今日は参加してよかったです。」

葦崎はすごく良いところ！

12月14日、葦崎工業高校において、ロンドン五輪のレスリング競技で金メダルに輝いた米満達弘選手の偉業をたたえるため、同校の同窓会による記念碑の除幕式が行われました。式典はPTA関係者や全校生徒が参加するなか、米満選手も参列し、盛大に除幕が行われました。

当日のインタビュー

オリンピックのレスリングで金メダルを獲った感想は？

これまで、金メダルをめざして練習を重ねてきましたが、まさか本当に獲ることができるとは思っていませんでした。実際に獲れた瞬間は、うれしさよりも夢をみているようで、あまり実感が湧きませんでした。

葦崎工業高校在学時の思い出は？

部活動での練習を第一に考えていたので（笑）、遠征や合宿のことが印象深いですね。自分の地元は富士吉田市ですが、葦崎市内のOBで、コーチでもある方の家に下宿をしながら高校に通っていたので、他の人とはちょっと違った高校生活だったと思います。

今後の大会等に向けて目標等がありますか？

今までどおりやっても、同じような結果はでないと思います。刺激がすごい大切なので、新たな刺激を練習に加えながら、いろいろ違う道や方法、新たな登り方を見つけながら頂点を目指そうと思っています。現在はまだ、自分の時間に余裕がないので、一日一日の日課をこなしながら、もう少し落ち着いてから今後のことなどを考えてみようと思います。

後輩の皆さんに一言お願いします。

自分も実際に『メダルは遠いもの！』とっていました。自分がオリンピックでメダルを獲ることによって、後輩もメダルを獲ることを身近に感じてくれたと思っています。後輩の選手たちが『自分にもチャンスがあるかもしれない』って感じてもらえたらすごくうれしく思います。

葦崎市民の皆さまへ！

高校時代の3年間を、葦崎のいい環境のなかで部活動などに打ち込めたことが、オリンピックでメダルを獲れたことにつながっていると思います。今は「葦崎って、すごく良い環境だったなあ」と感謝の気持ちでいっぱいです。

